

小池内廣 ひろしげ 國學者。天保二年二月二日越後國蒲原郡加茂生れ、  
明治十年一月十二日没（八三一七）。初名氏廣、通稱將吉、治五郎。  
號巖籟、靜室。家業の傍り各地の神社、地理を調査訂正。明治二年越  
後府社子取調掛に任じ、引續き新潟縣に出仕。また、新潟官立學校を設けしこ  
こ神職等の子弟を教授。六年彌生神社宮司、翌年伊勢神宮禰宮と稱せし  
獲り歸郷。新潟、長岡間の交通用を購入して汽船上りして事改死。

大橋水二郎著『小池内廣翁傳』(大正十年四月十一日新潟・養徳文庫)

おちの。